

令和元年度 門真市老人福祉センター・門真市高齢者ふれあい
センター・門真市地域高齢者交流サロン 指定管理者総合評価

【評価対象年度】 : 平成30年度

施設のサービス水準の視点 コメント

指定管理期間が平成26年度から平成30年度までであり、今年度で最終年度であったが、地域の高齢者が気軽に利用し、サークル活動や交流を促進する拠点として役割を担うために常に努力していたと考える。

新しい事業の立ち上げを検討し、利用者が楽しめるようなレクリエーションの実施や利用者ニーズに応じたサービスの実施に取り組んでいた。

収支状況 コメント

収支状況については、概ね適正に行っていたと考える。平成30年度は地震や災害が多発し、修繕等が必要な施設も生じたが、随時、市と調整し適正に対応していたと考える。

市による総合評価 コメント

利用者数は前年度と比較して、3施設ともほぼ横ばいになっており、増加傾向に及ばなかったことは残念だが、利用者満足度調査においては、7割程度の利用者から良いの評価を得ている。

高齢者の健康増進や教養の向上等のための便宜を総合的に供与し、高齢者の福祉の向上に寄与していたと評価することから、概ね協定事項の水準どおりの施設運営がなされていると判断し、総合評価を「B」とする。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A : 協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B : 概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C : 協定事項等の水準以下であった